

令和5年度

竹原中心市街地まちづくりビジョン策定及び複合施設整備に係る
市民アンケート報告書（中学生）

令和6年5月

1. アンケート調査票の作成（中学生）

竹原市立竹原中学校を対象とした、中心市街地の都市デザイン将来像に関するウェブ回答用のアンケート調査票を作成した。設問内容は一般市民向けのものから、年齢や居住地、勤務先、居住年数等を除いて作成した。

■設問項目

	設問	設問の狙い
回答者の属性	性別	回答者の属性の把握
	年齢	
	居住地	
	勤務先	
	居住年数	
中心市街地の状況	中心市街地のまちづくりの方向性	中心市街地のまちづくりの方向性や必要な取組を把握し、各エリアの位置づけや活用イメージを明らかにする。
	中心市街地での過ごし方のイメージ	
	具体的な使い方 ※跡地に必要な機能・施設	
	複合施設のターゲット	複合施設整備の際のコンセプトにつなげる。
	活用にあたって、気を付けること	跡地活用を実際に行っていく際に、留意すべき事項を明らかにする
市役所周辺エリアの利用状況	市役所周辺のエリアを訪れる理由	市民が地区を訪れる頻度・理由・手段等を、地区の現状として把握する ・(頻度・滞在時間：都市再生の指標案)
	市役所周辺のエリアを訪れる頻度	
	市役所周辺のエリアを訪れる手段	
	市役所周辺のエリアへ誰と訪れるか	
	市役所周辺のエリアにどのくらい滞在するか	
その他	ウォーカブルの認知度	ウォーカブルの認知度やウェルネスに向けた現状を把握する。 ・(歩行時間：都市再生の指標案)
	一日の歩行時間	
	ウォーキングの目的	
	普段よく歩く場所	
	歩きたくなる空間づくりに向けた取組	
	自由回答	テキストマイニングにより跡地活用に関するキーワード抽出

※斜線部が一般市民向けのアンケートから削除した項目

2. 集計・分析

ウェブで回答された中学生のアンケート結果について、中学生の以降を分析し、中学生アンケート調査結果として取りまとめた。

アンケート結果の概要を以下に示す。

アンケート調査の概要

調査目的

- 『中心市街地』の各エリアについて、【まちづくりの方向性】や【過ごし方のイメージ】を把握するため実施

回答数

- 296 人

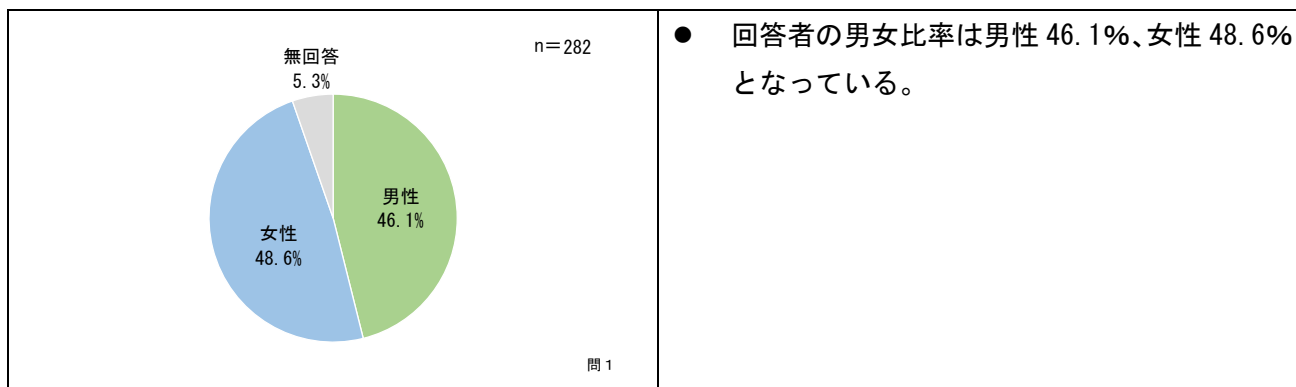
配布方法/回収方法

- 配布：学校を通じて案内/回収：WEB 回収

単純集計

あなた自身のことについておたずねします。

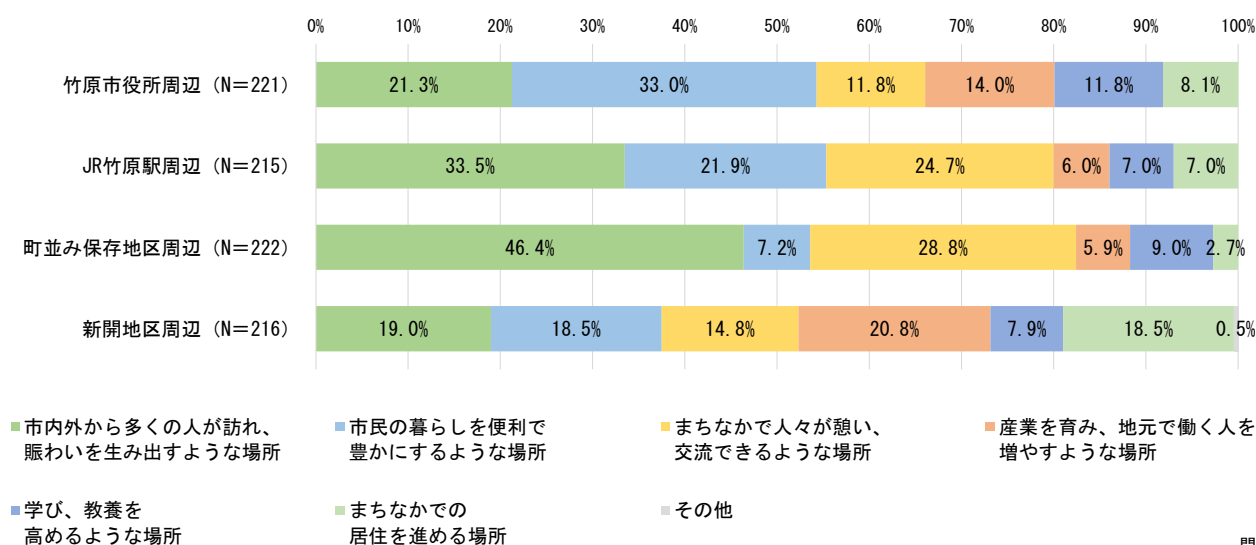
問 1 あなたの性別をお聞かせください。該当する番号に○をつけてください。



これからの竹原市の中心市街地のまちづくりについてお聞きします。

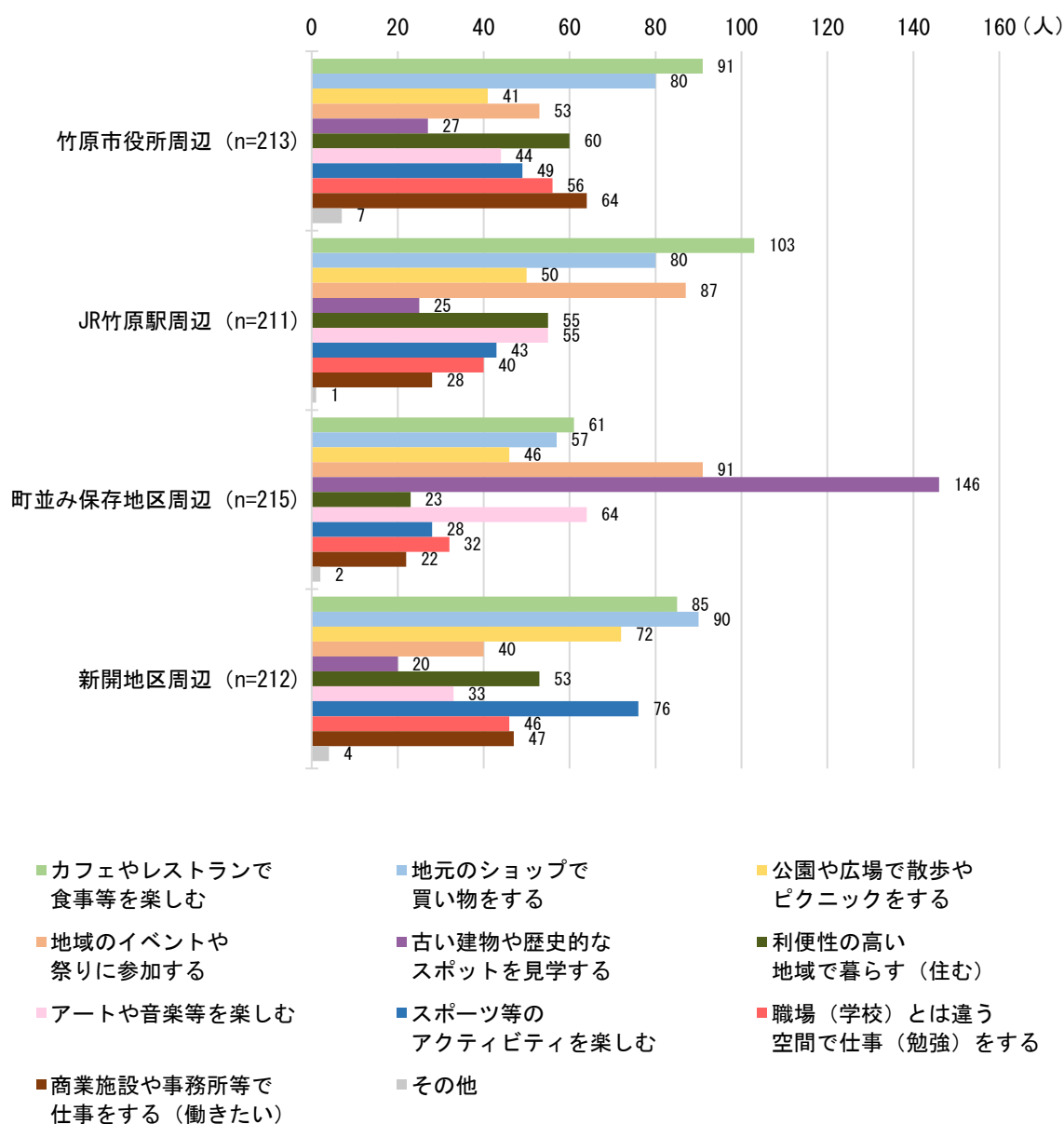
問 6 各エリアの将来のまちづくりの方向性は、どのようなものが望ましいとお考えですか。選択肢から該当する番号を1つ選んでご記入ください。

- 竹原市役所周辺のまちづくりの方向性として、「市内外から多くの人を訪れ、賑わいを生み出すような場所」「市民の暮らしを便利で豊かにする場所」が望まれています。
- JR 竹原駅周辺のまちづくりの方向性として、「市内外から多くの人を訪れ、賑わいを生み出すような場所」「まちなかで人々が憩い、交流できるような場所」が多く望まれています。
- 町並み保存地区周辺のまちづくりの方向性として、「市内外から多くの人を訪れ、賑わいを生み出すような場所」が特に強く望まれており、次いで「まちなかで人々が憩い、交流できるような場所」となっている。
- 新開地区周辺のまちづくりの方向性として、「産業を育み、地元で働く人を増やすような場所」「市内外から多くの人を訪れ、賑わいを生み出すような場所」が多く望まれています。



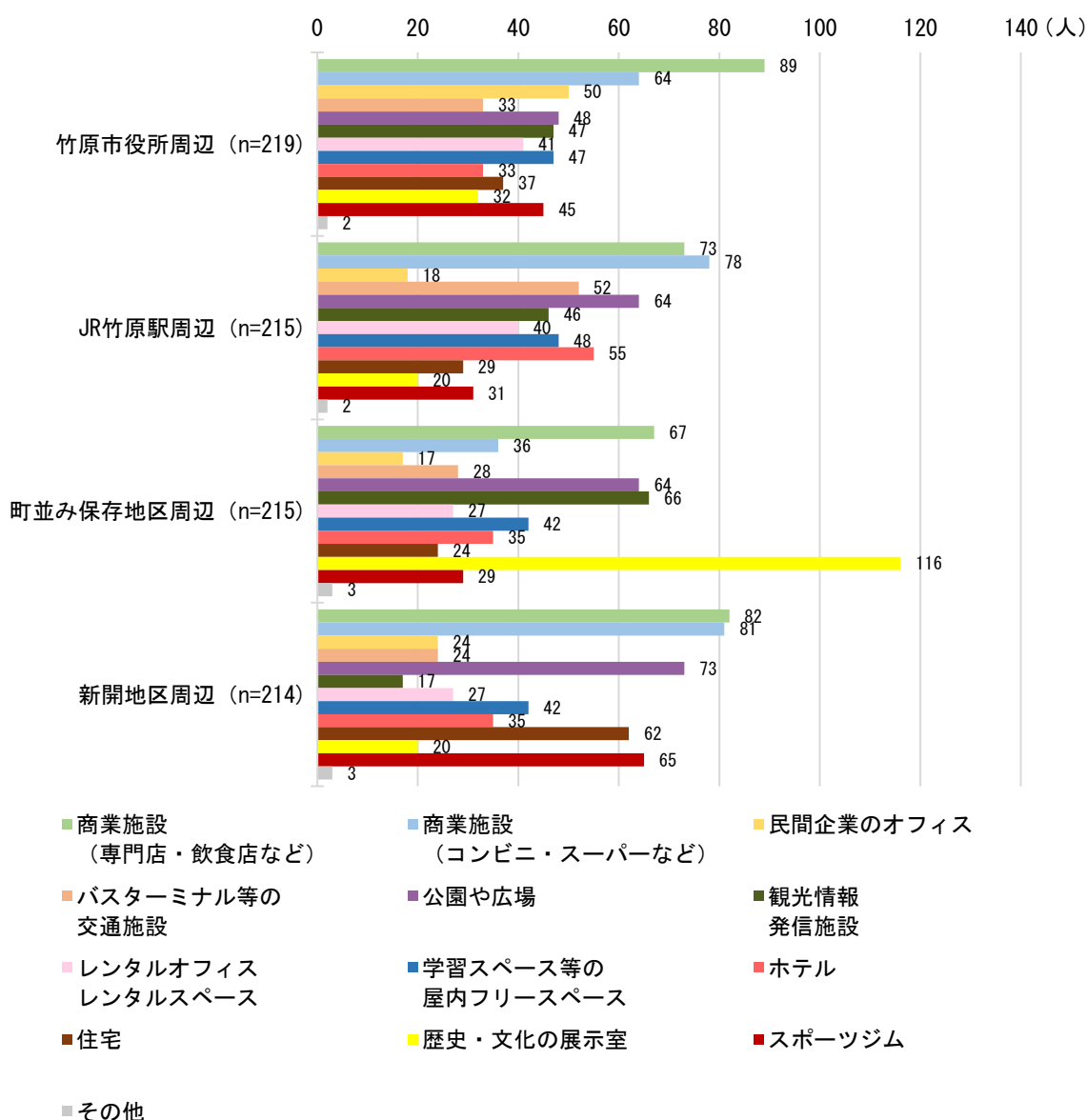
問7 各エリアでは、将来、どのような過ごし方をしたいとお考えですか。選択肢から該当する番号を3つまで選んでご記入ください。

- 竹原市役所周辺の将来の過ごし方として、「カフェやレストラン等で食事を楽しむ」「地元のショップで買い物をする」が多く望まれています。
- JR 竹原駅周辺のまちづくりの方向性として、「カフェやレストラン等で食事を楽しむ」「地元のショップで買い物をする」「地域のイベントや祭りに参加する」が多く望まれています。
- 町並み保存地区周辺のまちづくりの方向性として、「古い建物や歴史的なスポットを見学する」が特に強く望まれており、次いで「地域のイベントや祭りに参加する」となっている。
- 新開地区周辺のまちづくりの方向性として、「カフェやレストラン等で食事を楽しむ」「地元のショップで買い物をする」「公園や広場で散歩やピクニックをする」「スポーツ等のアクティビティを楽しむ」が多く望まれています。

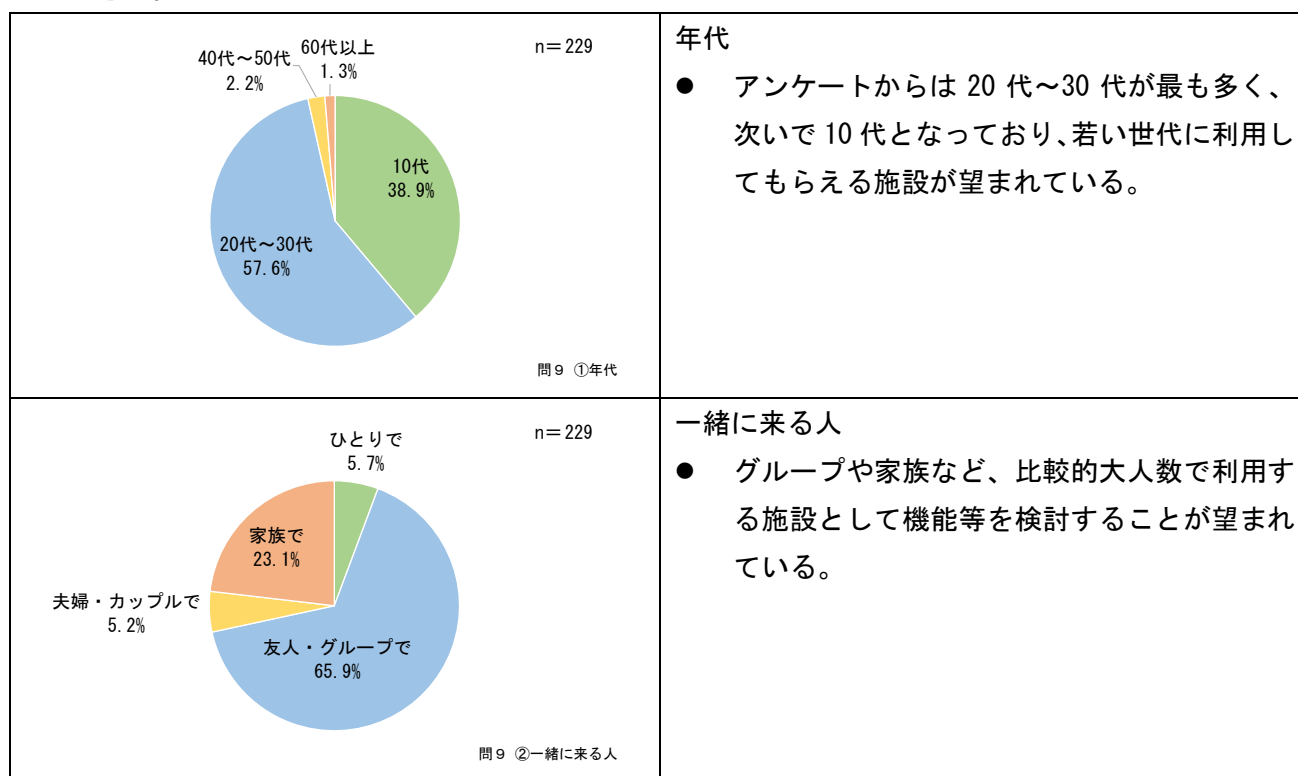


問 8 今後、上記の過ごし方を行う上で、各エリアにどのような施設や機能が必要だとお考えですか。
選択肢から該当する番号を3つまで選んでご記入ください。

- 竹原市役所周辺に必要だと考える施設や機能は、「商業施設（専門店・飲食店など）」「商業施設（コンビニ・スーパーなど）」が多く挙げられます。
- JR 竹原駅周辺に必要だと考える施設や機能は、「商業施設（専門店・飲食店など）」「商業施設（コンビニ・スーパーなど）」「公園や広場」が多く望まれています。
- 町並み保存地区周辺に必要だと考える施設や機能は、「歴史・文化の展示室」が特に強く望まれており、次いで「商業施設（専門店・飲食店など）」「観光情報発信施設」となっている。
- 新開地区周辺に必要だと考える施設や機能は、「住宅」「商業施設（専門店・飲食店など）」「商業施設（コンビニ・スーパーなど）」「公園や広場」が多く望まれています。

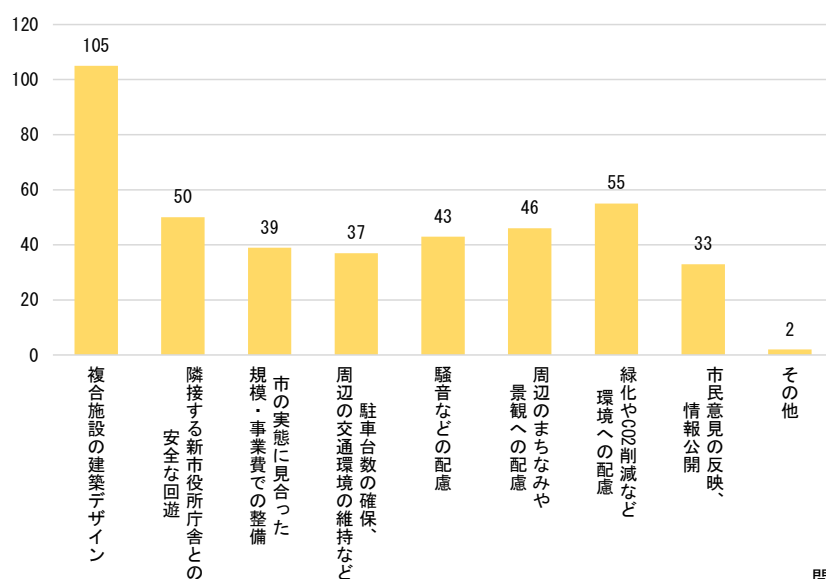


問9 整備する複合施設は、日常的に多くの市民が利用する施設として考えています。こういった人に主に利用してもらいたいとお考えですか。各項目から該当する番号を1つ選んで○をつけてください。



問10 今後、市役所移転後の跡地へ複合施設を整備する際、特にどのようなことを重視すべきとお考えですか。該当する番号を2つまで選んで○をつけてください。

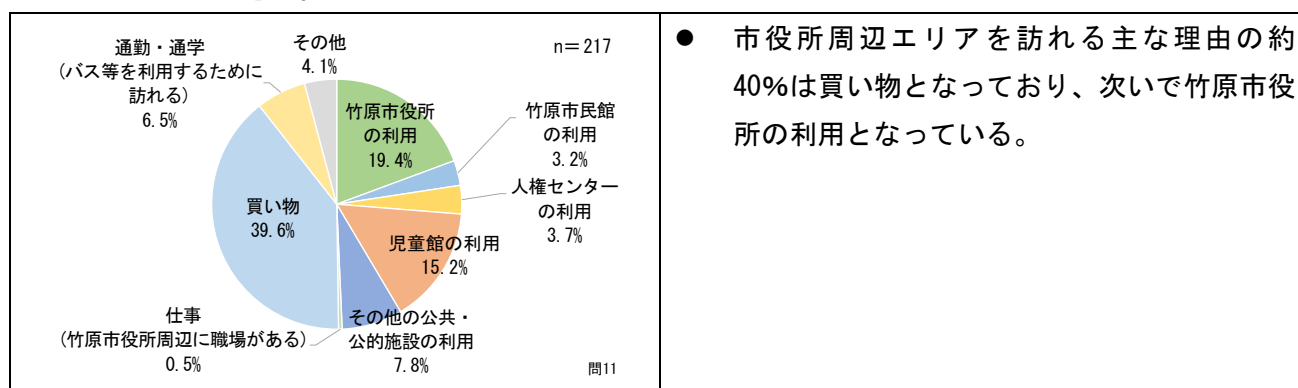
- 整備の際に留意する事項として、特に『複合施設の建築デザイン』、次いで『緑化やCO2削減など環境への配慮』が望まれている。



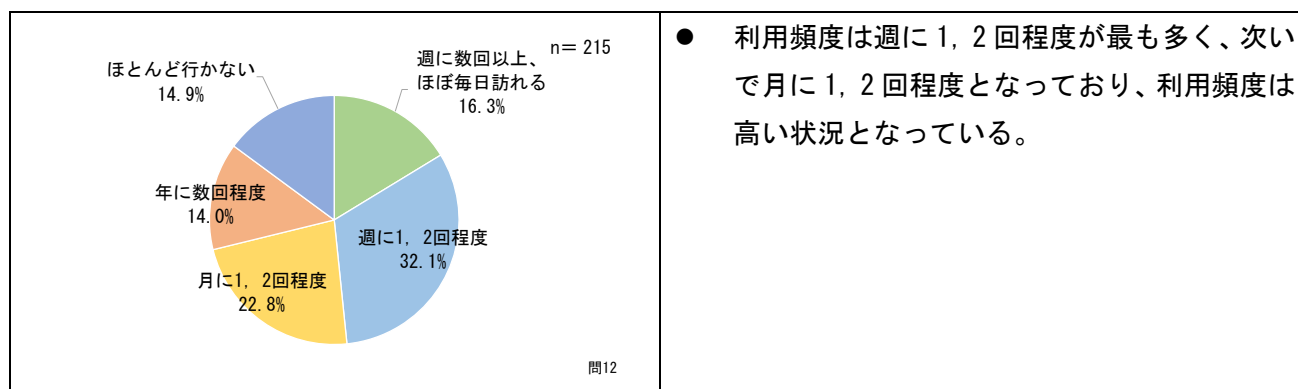
問10

現在の市役所周辺のエリアの利用状況についてお聞きします。

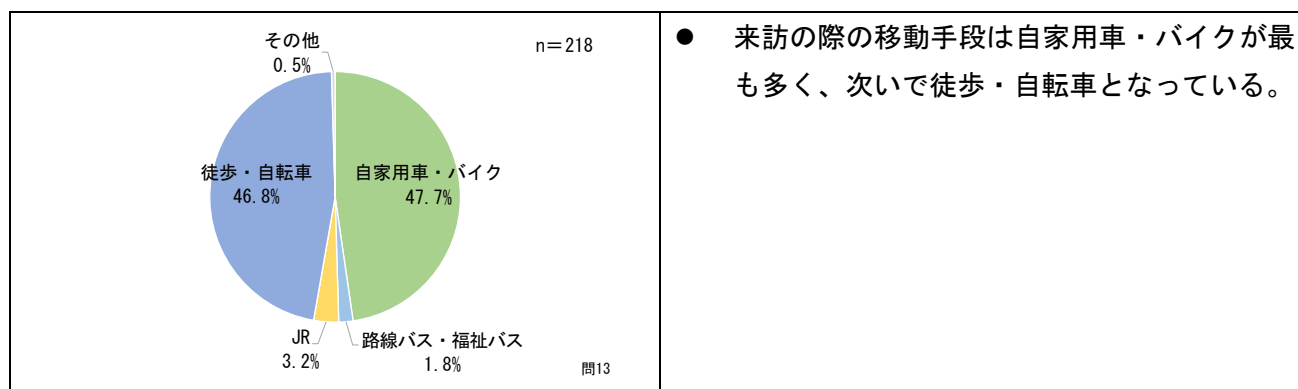
問 11 普段、市役所周辺のエリアに主にどのような理由で訪れますか。該当する番号を1つ選んで○をつけてください。



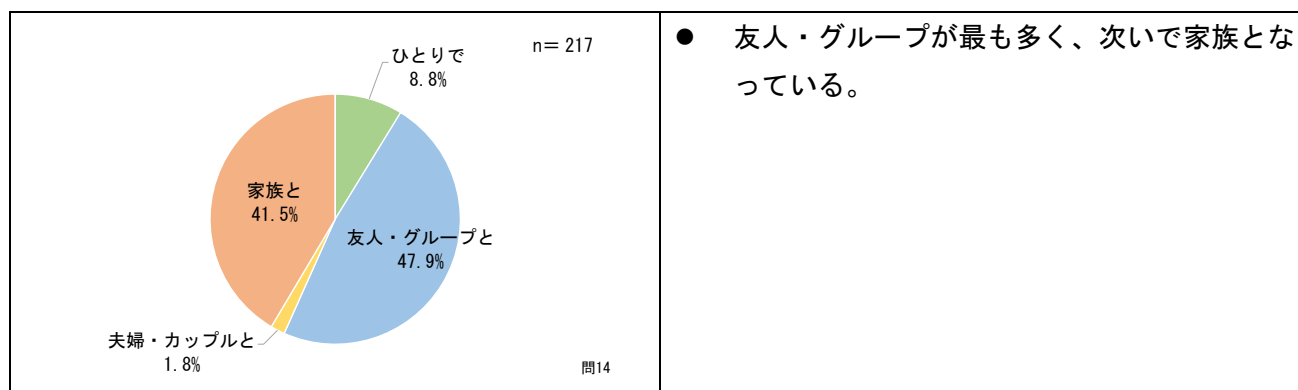
問 12 普段、市役所周辺のエリアにどのくらいの頻度で訪れますか。該当する番号を1つ選んで○をつけてください。



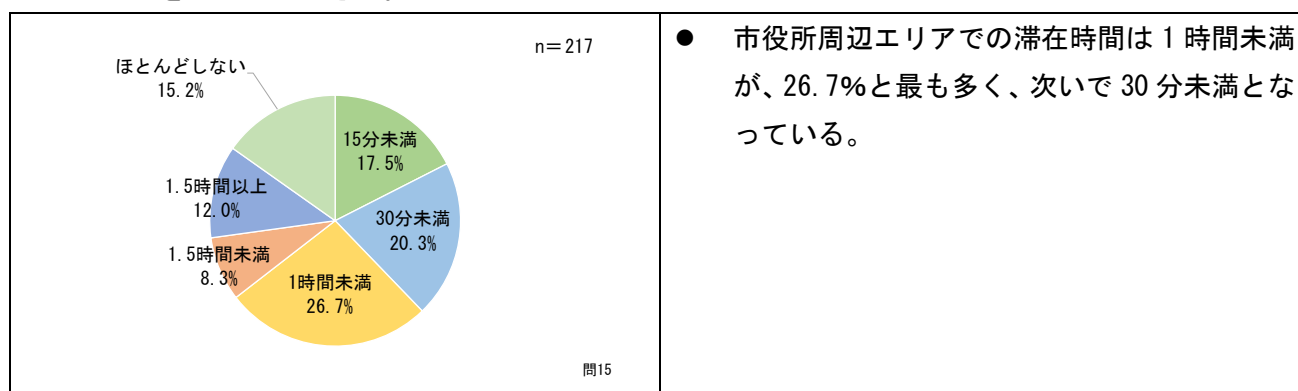
問 13 普段、市役所周辺のエリアに主にどうやって訪れますか。該当する番号を1つ選んで○をつけてください。



問 14 普段、市役所周辺のエリアに主に誰と訪れますか。該当する番号を1つ選んで○をつけてください。

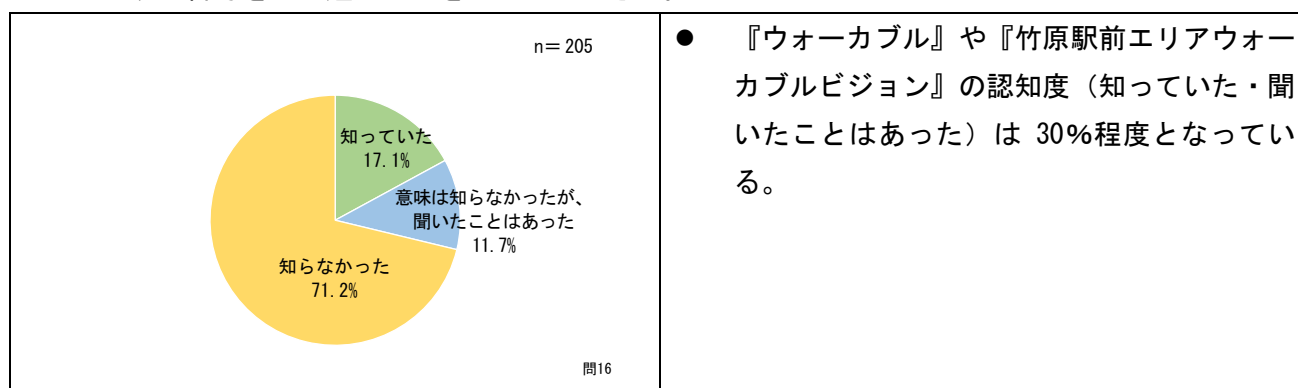


問 15 普段、市役所周辺のエリアを訪れた際、概ねどのくらい滞在しますか。該当する番号を1つ選んで○をつけてください。

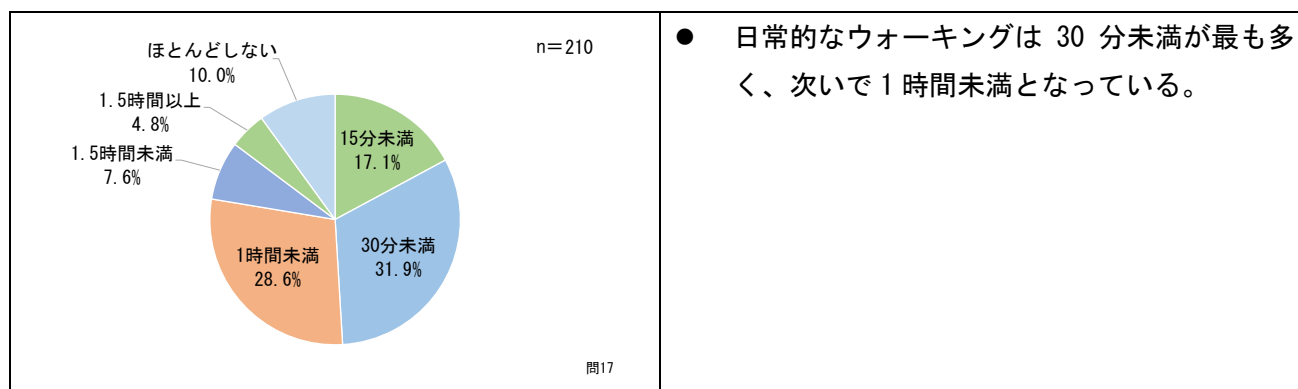


その他

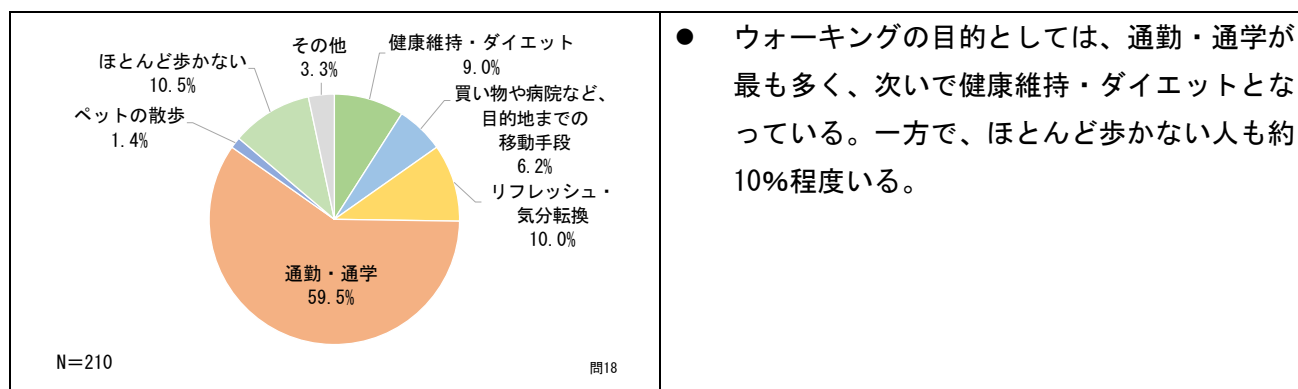
問 16 これまでに『ウォーカブル』や『竹原駅前エリアウォーカブルビジョン』をご存じでしたか。該当する番号を1つ選んで○をつけてください。



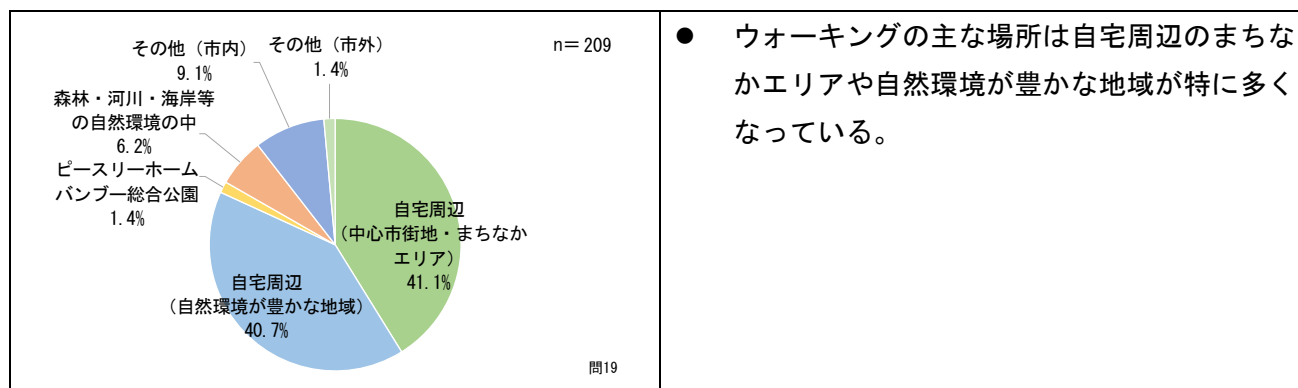
問 17 日常生活において、1日あたりどの程度ウォーキング（通勤・通学等を含む）を行いますか。該当する番号を1つ選んで○をつけてください。



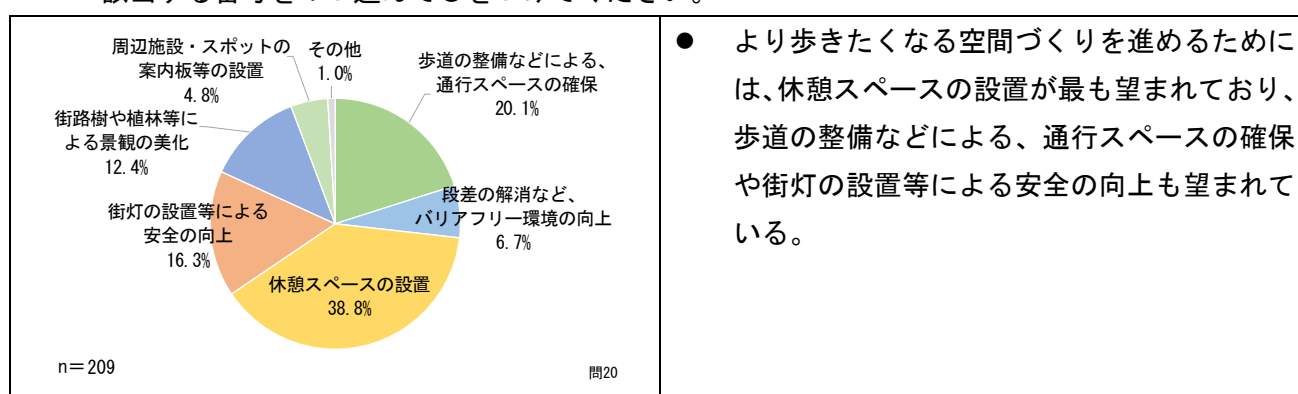
問 18 普段、どのような目的でウォーキングを行いますか。該当する番号を1つ選んで○をつけてください。



問 19 普段、どこを歩きますか。該当する番号を1つ選んで○をつけてください。



問 20 今後、より歩きたくなる空間づくりを進めるためには、どのような取組が必要だと思いますか。該当する番号を1つ選んで○をつけてください。



3. アンケート調査のとりまとめ

【中心市街地のまちづくり】

- 中心市街地のまちづくりの方向性として、「竹原市役所周辺」や「新開地区周辺」は市民生活に寄与する空間となることが求められている。一方、「JR 竹原駅周辺」や「町並み保存地区周辺」は来訪者を含めた賑わい創出に寄与する空間となることが求められている。そこで、市民と来訪者が集い、交流できる空間を中心市街地につくることで、効果が波及し全域の賑わいが向上すると考えられる。
- 各エリア想定される過ごし方をより充実するためには、エリア間の連携を強化することが望ましい。そのため、それぞれのエリアを道路ネットワーク等で接続し、駐車場の確保や移動しやすいモビリティ等を活用することで、回遊性の向上が重要である。

【竹原市役所周辺エリアのまちづくり】

- 「市民の暮らしを便利で豊かにする場所」や「市内外から多くの人を訪れ、賑わいを生み出すような場所」となることが強く求められており、食事や買い物など、このエリアに商業施設等を誘導したいと考えている学生が多い。
- 複合施設の整備に当たっては、複合施設の建築デザインが特に懸念されており、竹原市の象徴して市内外に施設となるように留意して検討する必要がある。

【JR 竹原駅周辺エリアのまちづくり】

- 「市内外から多くの人を訪れ、賑わいを生み出すような場所」や「まちなかで人々が憩い、交流できるような場所」として、食事や買物、イベントや祭りへ参加等が求められている。このことから、既存施設の充実や関連する施設の誘導、イベントの拡充等により、エリアの活力創出が求められている。
- 商業施設の整備とともに、公園や広場が強く求められており、日常的な憩いの場・活動の場を整備することで学生の憩いの場となることが考えられる。

【町並み保存地区周辺エリアのまちづくり】

- 「市内外から多くの人を訪れ、賑わいを生み出すような場所」として、古い建物や歴史的なスポットの見学、イベントや祭りへの参加、アートや音楽等を楽しむ、食事を楽しむ空間としての整備が求められている。特に古い建物や歴史的なスポットの見学はこのエリアの象徴となっていることから、建造物の維持管理、積極的な PR が重要である。
- 歴史・文化の展示室に加え、観光情報発信施設や飲食店、公園や広場等が求められており、来訪者と住民が交流できる空間づくりに取り組むことが重要と考えられる。

【新開地区周辺エリアのまちづくり】

- 「産業を育み、地元で働く人を増やすような場所」や「市内外から多くの人を訪れ、賑わいを生み出すような場所」「市民の暮らしを便利で豊かにするような場所」「まちなかでの居住を進める場

所」として、食事やショップで買物、スポーツ等のアクティビティ、公園や広場で散歩やピクニックを楽しむ空間としての整備が求められている。土地区画整理事業を実施しているエリアであることから、引き続き住宅や商業施設、公園・広場の集積を図ることが重要である。

- また、スポーツジムの整備を望んでいる人も多く、日常的に運動できる施設・空間が求められている。